

みどり区

さがみはら

NO.1195
毎月1日・15日発行
2010 6/15
■平成22年■
SAGAMIHARA

発行／相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
編集／総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200



携帯電話用ホームページ▶



SAGAMIHARA
700000.power

NEXT

じゅん すい と し 潤水都市 さがみはら

Fly to the Future
—未来へ、その先へ—



宇宙飛行士 山崎直子
スペースシャトルクルーミッション報告会

スペースシャトル「ディスカバリー号」に搭乗した山崎直子さんをはじめとする宇宙飛行士が、国際宇宙ステーションでのミッションを報告します。



出典：JAXA

日にち 7月1日（木）
時間 午後6時～7時30分
会場 社のホールはしもと
定員 500人

入場整理券の配布（1人2枚まで・先着順）
○6月20日（日）午前10時から 社のホールはしもと、市民会館、グリーンホール相模大野、市立博物館
○6月21日（月）午前8時30分から 市役所本館と緑・南区役所の総合案内窓口

お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777

LINE UP 今号の主な内容

- 2 アルコール あなたの飲み方、大丈夫？
さがみ湖湖上祭・相模原納涼花火大会
- 3 市民協賛者席・メッセージ花火
- 4 さがまちコンソーシアム大学
- 5 グリーンカレッジつくい夏期講座
- 6 7 都市計画マスタープランを策定
- 9 運動して毎日健康！
- 12 みどり区版

別冊 ウェルネス通信（保健・介護予防事業案内）



6月は、環境月間

4月に政令指定都市に移行した本市は、水源地域の豊かな自然環境と都市機能を併せ持つという特色を最大限に生かし、新市一体化のまちづくりを進めていくことが求められています。

このため、おおむね20年後の水とみどりの将来像の実現に向けて、水とみどりの機能と質を高めるネットワークの形成を基本方針とする、新しい「水とみどりの基本計画」を策定しました。

市民・事業者・行政の協働により、水とみどりの保全・再生・創出・活用や、人と自然のふれあい交流などの観点から、「いつまでも人と自然が共生するまち相模原」をめざして、まちづくりを進めていきます。



5つの 基本目標

1 恵み豊かで美しい 自然環境を守り・ 育てます

丹沢山地や里山、都市のみどりを保全・再生し、多様な生物が生息できる自然環境の形成をめざします。

2 花とみどり 季節感 あふれる都市空間 をつくります

やすらぎと潤いのある身近なみどりの維持・形成に努めます。

3 都市と自然 水と みどりにふれあう 交流拠点づくりを 進めます

みどりと水辺空間の保全・活用を図るとともに、人、自然、まち、文化、歴史などが交わる水とみどりの拠点づくりを進めます。

4 清らかな流れと水 辺を守り 親しみ のある水辺空間を つくります

河川や湖の水質浄化や美化意識の向上を図るとともに、親水空間の創出などを進め、清らかで親しみのある水辺環境づくりを進めます。

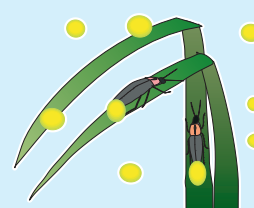
5 市民共有の貴重な 自然環境を私たち の手で次世代につ なげます

市民とのパートナーシップによる自然環境の保全や創出などの取り組みを進めるとともに、広域的な情報発信と連携に努めます。

「水とみどりの基本計画」は各行政資料コーナーで閲覧できるほか、市ホームページの「暮らしの情報」→「環境」→「計画と施策」からもご覧になれます。

水辺環境保全等活動区域 第1号を指定

6月7日に「青野原元気村」の活動区域（緑区青野原寺入沢周辺）を市ホタル舞う水辺環境の保全等の促進に関する条例に基づく水辺環境保全等活動区域に指定しました。同区域では、ホタルの生息環境を守りながら、周辺の自然環境の保全等への取り組みが行われています。



お問い合わせ 水みどり環境課 ☎042-769-8242

アルコール

あなたの飲み方、大丈夫？

飲酒を「減らそう」「やめよう」と思っているにもかかわらずやめられないなど、アルコールの飲み方を自分でコントロールできない状態のことをアルコール依存症と言います。アルコール依存症の人は、全国で82万人いると言われ、そのうち約5割の人が治療せず生活を送っていると考えられています。

心身に悪影響のある飲み方や飲酒に関する相談窓口・教室をお知らせします。皆さんも、節度ある適度な飲酒を心掛けましょう。

飲酒は3杯からが赤信号

1日あたり日本酒に換算して3合以上の飲酒（純アルコール約60g以上）は「多量飲酒」とされ、健康への悪影響のみならず、家庭や職場などへの影響も無視できないと言われています。

アルコールの種類	日本酒	ビール 500ml	チューハイ 350ml	ウイスキー 水割り ダブル	焼酎 お湯割り 中コップ
多量飲酒	3合	3缶	3缶	3杯	3杯

適正飲酒を心掛けましょう

- 適正なアルコール量は…
- 男性で1日あたり日本酒に換算して1合、女性はその半分です。
 - 週に連続2日間の休肝日を作りましょう。
- ※少量の飲酒で顔が真っ赤になるなどアルコール代謝酵素の少ない人や65歳以上でアルコール分解能力の低い人は、より少ない量が適当です。

アルコール依存症は病気です

こんな人が増えています

アルコール依存症は、飲み続けることで身体的、心理的、社会的、そして経済的な問題が悪化するとわかっていながら、それをやめることができない病気で、死に至る場合もあります。やめられないのは「意志が弱い」「根性がない」「だらしない」といった性格の問題ではありません。

20歳代 女性

妊娠したので、飲酒をやめようと思ったが、週に3日は飲酒する習慣が続いている。「生まれてくる赤ちゃんに申し訳ない」と思いながらも、飲酒をやめられない。

30歳代 男性

人事異動後、飲酒しなければ眠れなくなった。だんだん、途中で目が覚める回数が増え、再び眠れるまでアルコールを飲み続けてしまっている。

40歳代 女性

子どもが手を離れたところから夕食後に飲酒する習慣がついてしまった。「この1杯を飲んだら片付けよう」と思いながらも酔いつぶれるまで飲んでしまう。

60歳代 男性

若いころから毎日晩酌し、肝機能障害を指摘され、50歳代になってからは入退院を繰り返すように。飲酒を控えようと思うが、いつものように晩酌してしまう。

飲酒の問題を感じたら

「アルコールの飲み方に問題があるかもしれない」と感じたり、家族や身近な人の飲酒に問題があると感じたら、早めに相談してください。

■ 窓口・電話での相談

- 緑障害福祉相談課 ☎042-775-8811
- 津久井保健福祉課 ☎042-780-1412
- 中央障害福祉相談課 ☎042-769-9806
- 南障害福祉相談課 ☎042-701-7715

■ こころの電話相談 ☎042-769-9819

心の病の治療・社会復帰・生活上の問題など、精神保健に関する相談ができます。

相談日時 月～金曜日 午後5時～10時

■ アルコール依存症

家族教室

症状の理解や対応について学びます。

日にち 6月23日、7月28日、8月25日の水曜日

時間 午後2時～4時

対象 アルコール依存症の人とその家族など

定員 各10組（申込順）

■ アルコール・薬物

特定相談

専門医などが助言・指導します。

日にち 7月20日、8月17日、9月21日の火曜日

時間 午後1時30分・2時30分

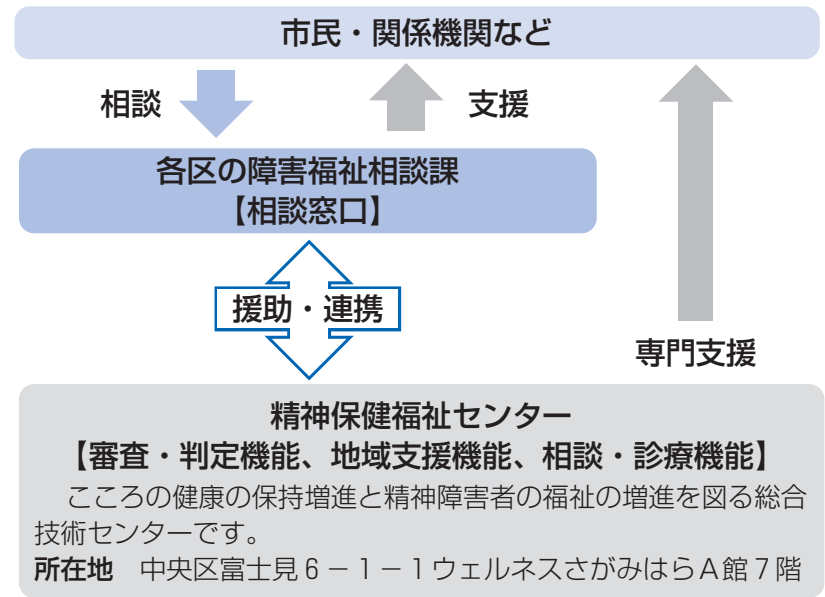
対象 アルコールや薬物に関する問題を持つ人とその家族など

定員 各日2人（申込順）

申し込み 電話で精神保健福祉センターへ

精神保健福祉相談・支援体制が充実

政令指定都市移行に伴い、精神保健と精神障害者に関する相談・判定などを市が行うようになり、より市民に身近なものになりました。また、区ごとに設置した障害福祉相談課などと連携し、円滑な相談・支援を行っています。



お問い合わせ 精神保健福祉センター ☎042-769-9818

祝

政令指定都市・相模原誕生

さがみ湖湖上祭・相模原納涼花火大会

市民協賛者席

メッセージ花火の受け付け開始



市民協賛者席 場所取り不要で花火が鑑賞できます。
メッセージ花火 花火とともに、あなたのメッセージが場内放送で流れます。
※企業広告、政治・宗教関係、誹謗中傷的なメッセージは流せません。

さがみ湖湖上祭花火大会 会場 県立相模湖公園
8月1日(日) 午後7時30分(荒天時は2日(月)に順延)

種 類	協賛金	規格など	総座席数(申込順)
シート席	3,000円	1.8m×1.8m (4人程度) 1区画	200区画
湖岸特等席	2,000円	いす席 1席	300席
噴水前階段席	1,000円	1席	650席

協賛金	花火の内容など	文字数	特典(市民協賛者席)
5万円	尺玉	30字程度	湖岸特等席2席

申し込み 直接か電話で7月5日までに相模湖観光協会(☎042-684-2633)へ

相模原納涼花火大会 会場 水郷田名相模川高田橋上流
8月28日(土) 午後7時(荒天・相模川増水時は29日(日)に順延)

市民協賛者席 いす席=2,000席(申込順)
協賛金 2,500円=1席、1万円=5席
申し込み 全国のローソンチケットで、6月15日午前10時~8月22日に、次のいずれかの方法で申し込んでください。申込時に専用コード(Lコード 36555)が必要です。
○ローソン店頭端末機「Loppi(ロッピー)」で予約し、レジで支払い
○電話予約のうえ、ローソン店頭端末機「Loppi」で申込券を発券し、レジで支払い
自動音声予約(24時間) ☎0570-084-003
オペレーター予約(午前10時~午後8時) ☎0570-000-777

協賛金	花火の内容など	文字数	特典(市民協賛者席)
1万円	合同スターマイン	10字	なし
3万円	合同スターマイン	30字	いす席2席
10万円	単独3号早打ち20発	50字	いす席5席

申し込み 直接か電話で8月4日までに市観光協会(商業観光課内 ☎042-769-8236)へ

橋本台リサイクルスクエア フリーマーケット出店者募集

家庭にある不用品を「ごみ」にせずに、必要な人と交換(販売)することで、ごみの減量化・資源化につながるリサイクルを実践しませんか。
日 時 7月18日(日) 午前9時~午後0時30分(雨天中止)
区 画 約2.5m×5m=38区画(抽選)
対 象 市内在住の人 費 用 1,000円
※業者の出店、飲食物(缶詰などを含む)・生き物・電化製品・大型家具は販売不可
申し込み 往復はがき(1世帯1枚限り)に、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、販売予定品、「フリーマーケット出店希望」と書いて、6月30日(必着)までに資源循環推進課(〒252-5277 中央区中央2-11-15)へ
※出店する人への事前説明会あり(欠席した場合はキャンセルになります)
お問い合わせ 資源循環推進課 ☎042-769-8245

教えてシゲンジャー！ もっと知りたい ごみと資源の出し方 問題

紙パックは紙製容器包装と一緒に出しているの？

答えを知りたい人は本紙8ページへ Let's Go!

ごみや資源の出し方で
間違いやすいところを
学ぼう



©分別戦隊シゲンジャー銀河
WebCreators Fairytale /
相模原市

父子家庭の人へ 8月から児童扶養手当の支給対象になります

母子・父子家庭等福祉手当の現況届を提出した父子家庭の人には、6月30日までに申請方法等の案内通知を送付します。
次の支給要件に該当すると思われる人で案内通知が届かない人は、送付しますので、お問い合わせください。

支給要件 次の対象児童を、養育している父親か、父親に代わって養育している人
※公的年金を受給している人を除く
対象児童 ○離婚か母親の死亡などで、母親と生計を同じくしていない
○18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にあるか、20歳未満で政令に定める程度の障害がある

対象児童の人数	支給額(月額)	備考
1人目	9,850円 ~41,720円	所得に応じて支給額が変わります
2人目	5,000円加算	——
3人目以降	3,000円加算	1人につき

※所得制限があります。
詳しくはお問い合わせ
いただくか、市ホーム
ページの「暮らしの情報」
→「子育て」→「子ども
に関する手当・助成」を
ご覧ください。

※対象児童と別居していても支給要件に該当する場合があります。詳しくはお問い合わせください。

申請期限 11月30日(父子家庭の人のみの特例の期限です。期限内に申請すると、最大で8月分までさかのぼって支給します)

※8月~11月分の手当を12月に支給する予定です。

お問い合わせ こども青少年課 ☎042-769-8232

委員募集

さがみはら市民活動サポートセンター あり方検討委員会

同センターの役割や機能などを検討します。
任 期 7月~平成23年6月(会議は年5回程度)
対 象 市内在住か在勤・在学、市内で活動している20歳以上の人(本市の他の審議会等の委員、職員、議員を除く)=1人(選考)
申し込み 市民協働推進課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)にある応募用紙(市ホームページからもダウンロード可)を直接か郵送、ファクス、Eメールで6月30日(必着)までに、市民協働推進課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9225 ☎042-754-7990 Eメール partnership@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

人権啓発映画会

「命と人権を守るために」をテーマにしたドキュメンタリー映画「ありがとこの物語」を上映します。
日 時 7月8日(木) 午後1時30分~4時
会 場 市民会館
定 員 1,000人(先着順)※希望者は直接会場へ
お問い合わせ 国連NGO横浜国際人権センター ☎045-261-3855

相談時間を延長
土・日曜日でも受け付け

子どもの人権110番 強化週間

いじめや体罰など、子どもにかかわる心配ごとや困っている問題について気軽に相談してください。
日 時 6月28日(月)~7月4日(日) 午前8時30分~午後7時
※7月3日(土)・4日(日)は午前10時~午後5時

横浜地方法務局 神奈川県人権擁護委員連合会

☎0120-007-110

9月までの毎月第2木曜日・第4火曜日(8月12日を除く) 無料NPO相談会

設立から会計、助成、広報、事業報告書や決算書の作成まで、NPOの運営に関するさまざまな相談に応じます。
時 間 午前11時、午後1時・2時30分(1時間程度)
会 場 さがみはら市民活動サポートセンター
定 員 各1人(申込順)
申し込み 直接か電話、ファクス、Eメールに、氏名、NPO団体名(所属している場合)、電話番号、ファクス番号、Eメールアドレス、希望日・時間を書いて、さがみはら市民活動サポートセンター(☎☎042-755-5790 Eメール sagami.saposen@iris.ocn.ne.jp)へ

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



ちょっとおしえてコール相模原

☎042-770-7777
☎042-770-7766

午前8時~午後9時 年中無休
※おかけ間違いにご注意ください。

学ぶことは、
面白い

さがまち
コンソーシアム大学

前期講座
(7月～9月開講分)
受講者募集

本市と町田市などにある大学と地域の連携によるまちづくりを推進している「相模原・町田大学地域コンソーシアム」では、学びの楽しさを伝えるとともに、暮らしに役立つ講座など、身近な話題をテーマにさまざまな講座を開講します。
※各講座の内容など、詳しくはお問い合わせください。

申し込み 各まちづくりセンター・出張所・公民館などにある申込用紙（相模原・町田大学地域コンソーシアムホームページからダウンロード可）を6月30日（必着）までに同事務局へ

お問い合わせ さがまちコンソーシアム大学事務局 ☎042-747-9038



前回の「めざせ!! しぜんマスター☆」

講 座 名	日にち	時 間	会 場	対 象	定員(抽選)	参加費
ハラスメントの倫理〈全2回〉	7月3日・10日の土曜日	午後1時～3時	相模女子大学	大学生以上の人	50人	1,000円
健康に役立つ東洋医学〈全5回〉	7月4日～8月1日の毎週日曜日	午後1時30分～3時	市立図書館（鹿沼台）	高校生以上の人	30人	2,500円
親子でピクトグラムうちわを作ろう	7月24日(土)	午後1時～4時	青山学院大学相模原キャンパス	小学生とその保護者	20組	各500円
農医連携の科学Ⅱ	7月31日(土)	午前10時～11時30分	町田市民フォーラム （町田市原町田）	高校生以上の人	40人	
犬との ^{すてき} 素敵な暮らし方講座 ※当日は愛犬の同伴不可		午前10時～11時30分	町田市教育センター （町田市木曽東）	どなたでも	各20人	
		午後2時～3時30分	横山公園			
テクノ手芸をはじめよう〈全2回〉	7月31日(土) 8月1日(日)	午後2時～6時	^ホ 杜のホールはしもと セミナールーム2	中学生以上の人		1,000円
^{めいそう} 瞑想入門	8月8日(日)	午後1時～3時	相模女子大学	大学生以上の人	各30人	500円
だれでもわかるカウンセリング ーステップアップをめざしてー 〈全4回〉	8月28日～9月18日の毎週土曜日	午前9時30分 ～11時30分	ソレイユさがみ			2,000円
乗馬活動サポーター育成講座〈全3回〉	9月18日(土)～20日(祝)	午後1時～5時	麻布大学			20人

学生講師プログラム 学生が講師になり、身近な話題をテーマに楽しみながら学びます。

講座名	日にち	時間	会場	対象	定員(抽選)	参加費
スクラッチをはじめよう	7月31日(土)	午後1時～4時	青山学院大学相模原キャンパス	小学生	30人	各500円
手がるにアート！ みんなでフロッタージュをしよう	8月6日(金)				各20人	
ウォークモリー	8月8日(日)	午前10時～午後3時30分	緑区若柳周辺	小学校4～6年生		
川で学ぶ身近な自然	8月15日(日)	午前10時～正午	町田市鶴見川周辺	小学生とその保護者	20組	
めざせ!! しぜんマスター☆	8月28日(土)	午後1時30分～4時	町田市芦ヶ谷公園（町田市原町田）	小学生	20人	

障害者スポーツ・ふれあい文化講座

講座名	日にち	時間	定員(申込順)
①バスケットボール〈全3回〉	7月3日、8月21日、10月2日の土曜日	午前9時30分～11時30分	20人
②お菓子作り（洋菓子）	7月8日（木）	午後6時30分～8時30分	18人
③料理〈全4回〉	7月15日、9月16日、10月21日、11月25日の木曜日	午前10時～正午	20人

会場 けやき体育館
対象 市内在住が在勤・在学の①知的障害児・者、②身体障害児・者、③精神障害者
※ボランティアを①で多数、②③で各5人（申込順）募集しています。
費用 ②③各500円
申し込み 直接が電話、ファクスで、①6月30日、②7月5日、③7月10日までにけやき体育館（☎042-753-9030 ☎042-769-1200）へ



地球のために、今できること

地球にいいことはじめよう！
「こどもエコクラブ」参加者募集



幼児から高校生まで参加できる環境活動のクラブです。登録すると、活動に役立つキットやニュースレターが届きます。
対象 高校生以下の2人以上のグループ（大人のサポーターが1人以上必要）
申し込み 環境情報センターにある申込書（同センターホームページからダウンロード可）を同センターへ

地域の環境活動をサポートしてください！
「エコネットの輪」登録者募集

体験学習や施設見学、教材の提供などを通して、地域の環境学習・環境活動を支援する市民活動団体・事業者・大学などを募集しています。
※登録方法など、詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ 環境情報センター ☎042-769-9248

環境にやさしい洗剤を使いましょう

豊かな水資源に恵まれた本市では、水環境の保全対策は重要です。湖や河川の水質を保全するために、次のことに努めましょう。
○石けんなど環境への負荷の低い洗剤を使いましょう。
○洗剤は適正量での使用を心掛け、減量化に努めましょう。
※市洗剤対策推進方針を、市ホームページの「暮らしの情報」→「環境」→「計画と施策」でご覧になれます。

お問い合わせ 環境政策課 ☎042-769-8240

とびっきりの夏の思い出をつくろう

グリーンカレッジつくい夏期講座

お問い合わせ

津久井生涯学習センター

〒252-0159 緑区三ケ木414

☎042-784-2400

申し込み

電話か、はがきに住所、氏名、年代（小学生は学年）、電話番号、講座・コース名を書いて、6月30日（必着）までに津久井生涯学習センターへ

※各講座の内容など詳しくは、同センターや各公民館などにあるパンフレット、同センターホームページをご覧ください。

チューピング川下り in 道志川

チューブに体を沈めて川下りをします。急流でのスリリングな冒険とゆるやかな流れで、大自然を楽しみます。

コース	日にち	〈 〉は荒天の場合
A	7月30日(金)	〈8月6日(金)〉
B	7月31日(土)	〈8月7日(土)〉
C	8月20日(金)	〈8月27日(金)〉
D	8月21日(土)	〈8月28日(土)〉



時 間

午前9時30分～午後4時

集合場所

津久井生涯学習センター

対 象

小学校4年生以上の人＝各15人（抽選）

受講料

各3,000円（保険料を含む）

源流体験

道志川支流の滝つぼで泳いだり滝に登ったりします。

コース	日にち	〈 〉は荒天の場合
A	7月25日(日)	〈8月8日(日)〉
B	7月28日(水)	〈8月4日(水)〉
C	8月1日(日)	〈8月8日(日)〉
D	8月11日(水)	〈8月18日(水)〉

時 間

午前9時30分～午後2時

集合場所

津久井生涯学習センター

対 象

小学校3年生以上の人

定 員

各20人（抽選）

受講料

各2,500円(保険料を含む)

チャレンジ水泳〈全5回〉

クロールと平泳ぎを中心に泳ぎ方を習います。能力別に1班10人で個別に指導します。

日にち	コース	時 間
7月19日(祝)	小学校4～6年生	午前9時20分～10時50分
～23日(金)	小学校1～3年生	午前11時10分～午後0時40分

会 場

串川中学校プール

定 員

各30人（抽選）

受講料

各6,000円（保険料を含む）

ヨガ〈全5回〉

血液やリンパの流れをスムーズにし、免疫力や代謝を高めます。

日 時

8月6日・20日、9月3日・10日、10月8日の金曜日

時 間

午前10時～正午

会 場

津久井生涯学習センター

定 員

15人（抽選）

受講料

3,500円



市民講座「学びのらいぶ塾」前期講座

市民が講座の企画・運営の研修を受け、学んだ成果を生かして講師になります。

お問い合わせ

総合学習センター

☎042-756-3443

内 容	日にち	時 間	対 象	定員 (申込順)	費 用	申込期限
親子リサイクル工作教室～理科好きを育てよう～〈全3回〉 身近な材料で工作をします。	7月10日・24日、 8月14日の土曜日	午前10時 ～正午	小学生とその保護者 (全回出席できる人)	10組	300円	7月3日
小学生の親子で楽しむ科学 ～科学で遊ぼう 親子で学ぼう～ 身近な材料で手軽にできる実験をします。	7月17日(土)		小学生とその保護者 (2回まで参加可)	各12組	各400円	7月10日
	7月31日(土)					7月24日
	8月7日(土)					7月31日
	8月21日(土)					8月14日
パソコンと講義で楽しむ「百人一首」の世界 ～「百人一首」の歌人たちとコトバ～〈全3回〉 講師が作成したソフトの利用と講義で、百人一首を楽しみます。	7月6日～20日の 毎週火曜日	午後1時30分 ～4時30分	15歳以上の人 (全回出席できる人)	10人	1,500円	6月29日
実用書道とそのコツ ～苦手意識からの脱出～〈全2回〉 書道の要点をわかりやすく指導します。	7月6日・13日の 火曜日			20人	1,200円 (小筆希望者は 別途840円)	

会 場

総合学習センター

申し込み

直接か電話で、各申込期限までに同センターへ

成人式を自分たちでつくりあげよう

「はたちのつどい」実行委員募集

平成23年1月10日(祝)に行う成人式の企画・司会・記念映画への出演などをします。

対 象

平成2年4月2日～3年4月1日に生まれた人

申し込み

電話かEメールでこども青少年課（☎042-769-8289 Eメール seisyonen@city.sagamihara.kanagawa.jp）へ

※成人式の時間や会場など、詳しくは本紙8月1日号でお知らせします。

ボランティアチャレンジスクール

ボランティア体験を通じて社会での役割を実感し、自主性や主体性を^{はぐく}みます。

日 時	会 場	内 容
7月19日(祝)	あじさい会館 相模女子大学	オリエンテー ション
7月20日(火)		
7月23日(金)～8月24日(火) で2日間以上	福祉施設など	活動体験
8月25日(水)午後2時～4時	あじさい会館	報告会



対 象

市内在住・在学の中学生・高校生＝100人（申込順）

申し込み

市内の中学校・高校や青少年学習センター、市社会福祉協議会ボランティアセンターなどにある申込書を、7月15日（必着）までに同ボランティアセンターへ

お問い合わせ

市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎042-786-6181

誰でもわかるNPOの"キソ"講座

NPOって何だろう？ 素朴な疑問への答えから、団体の設立や運営、会計実務などを学びます。

講座名	日にち	内 容
NPOの会計	6月23日(水)	○NPOの会計って？ (初心者向け)
NPO法人の設立	6月29日(火)	○NPO法人とは？ ○申請書類・事業計画の作成
NPO会計 個別相談	7月1日(木)	○会計・税金等の相談
NPOの運営	7月6日(火)	○組織づくりのポイント ○人材戦略・広報戦略とは

時 間

午後6時～8時

会 場

さがみはら市民活動
サポートセンター

定 員

各20人（申込順）

費 用

各500円（資料代）

申し込み

直接か電話、ファクス、Eメールに、氏名、NPO団体名（所属している場合）、電話番号、ファクス番号、Eメールアドレス、講座名を書いて、さがみはら市民活動サポートセンター（☎☎042-755-5790、Eメール sagami.saposen@iris.ocn.ne.jp）へ



さが丸ファミリー

都市づくりの基本方針

都市計画マスタープラン策定

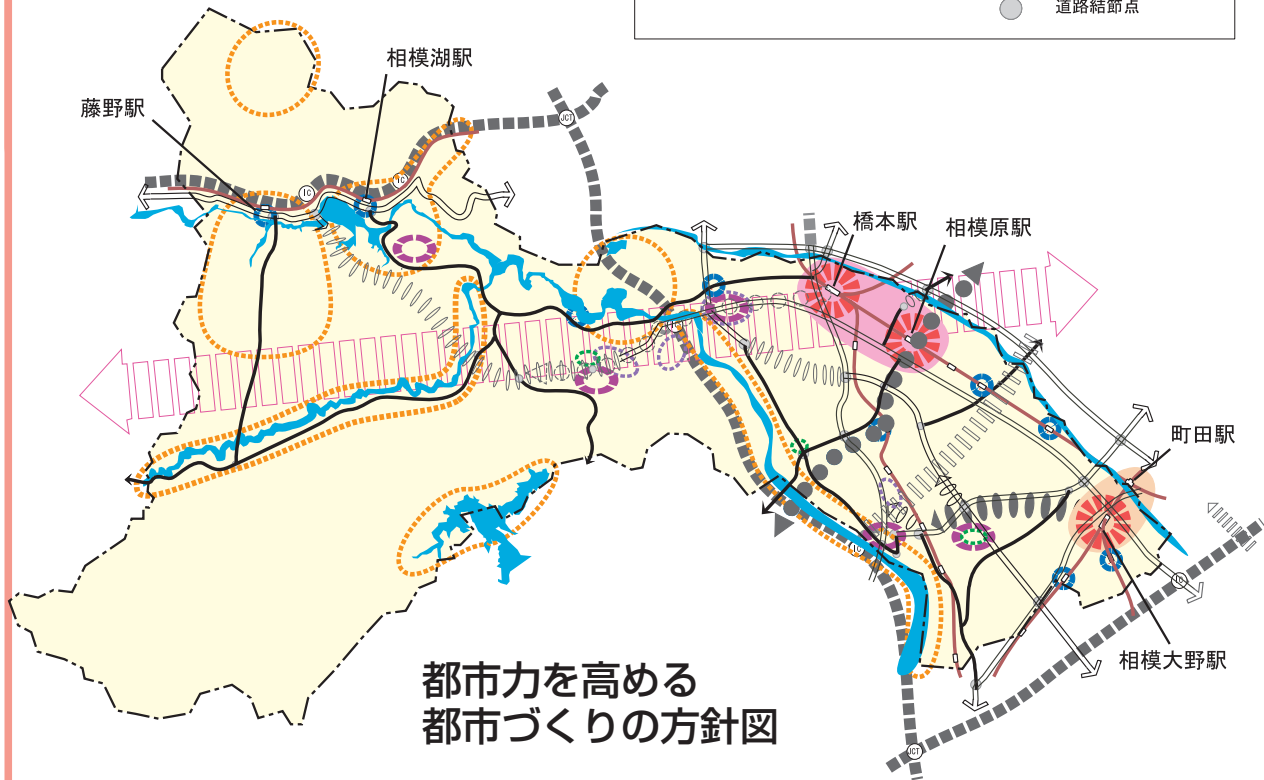
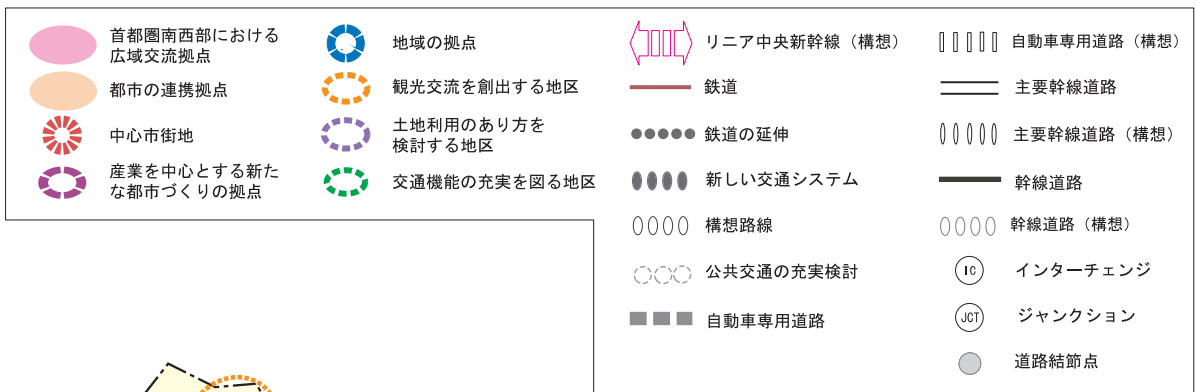
本市は、旧城山町・津久井町・相模湖町・藤野町との合併や政令指定都市移行を踏まえ、新市一体化のまちづくりを進めるため、その実現に向けた都市づくりの総合的・体系的な方針を定めた「都市計画マスタープラン」を策定しました。4月にスタートした同プランの概要をお知らせします。

全体構想

市民と行政が都市の将来像や地域づくりの方針を共有し、より良い都市づくりを進めるための方向性を、8つの分野別に示すものです。

都市力を高める都市づくりの方針

- 首都圏南西部の広域的な交流拠点都市として、新たな都市の活力と魅力を創造するため、「相模原駅周辺」と「橋本駅周辺」を一体的なエリアとして「首都圏南西部における広域交流拠点」と位置づけ、エリアが有するポテンシャル(潜在力)や広域的な交通軸を生かした都市づくりを進めます。
- 「相模大野駅周辺」は「都市の連携拠点」として、町田駅周辺と一体的なエリアを形成します。
- さがみ縦貫道路など首都圏の広域的な幹線道路が持つ機能を生かし、新たな交通ネットワークの形成を図るとともに、首都圏全体の産業構造の構築に役立つ「新たな産業創出の拠点」を形成し、併せて市内の産業構造の再編を図ることにより、本市の活力ある都市づくりを進めます。

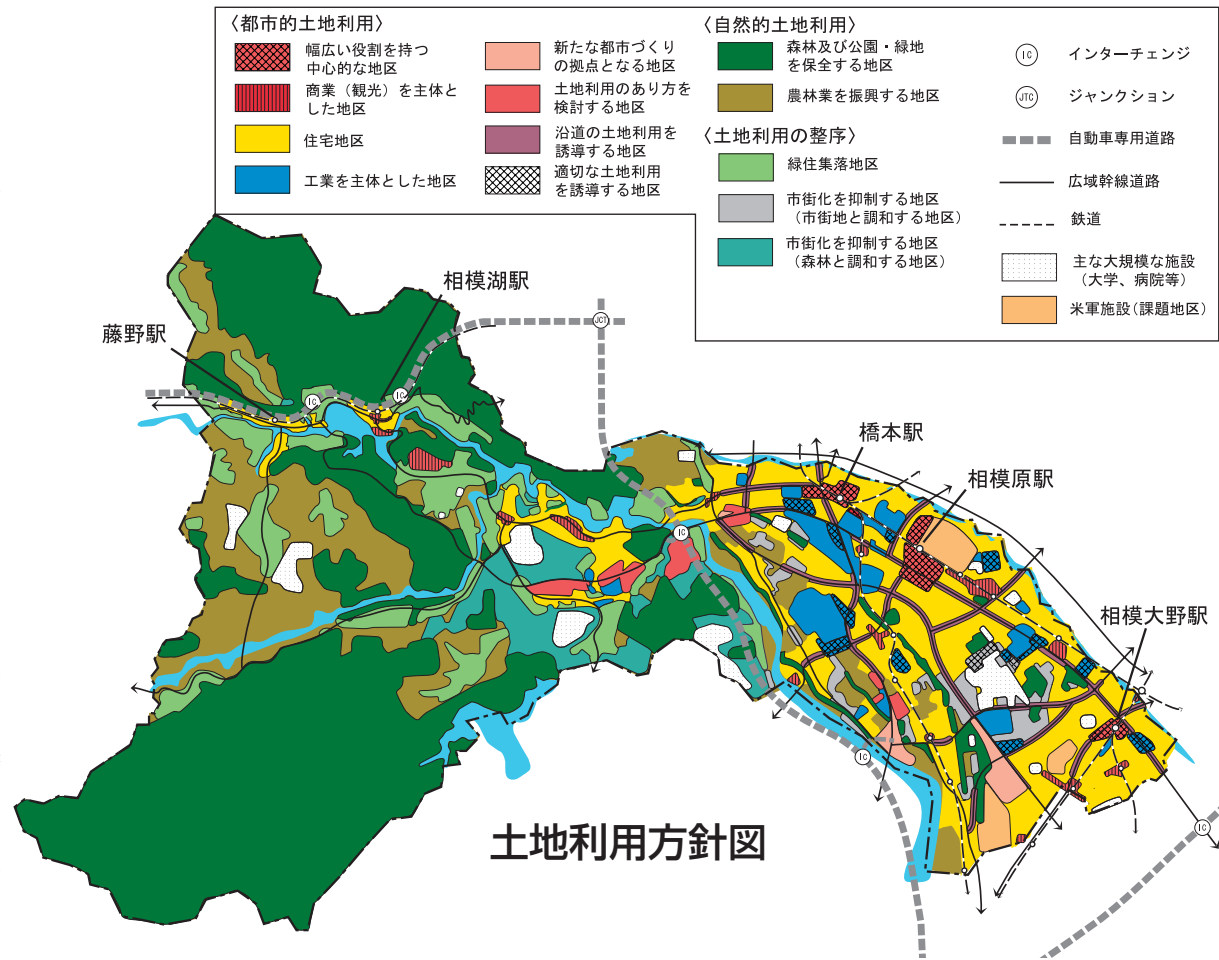


交通体系の方針

- 広域的な交通軸となる鉄道・道路、地域内の連携軸となる道路と市民に身近で欠かすことのできない公共交通網の充実を図り、人・もの・情報が活発に行き交うための「交流」と「連携」を促進するなど、市民活力と都市活力がはぐくまれる交通体系を確立します。
- 高齢社会の進展や地球温暖化に配慮し、公共交通網の充実と交通需要マネジメント（TDM）施策の一体的な推進により、自動車に過度に依存しない交通体系を確立します。

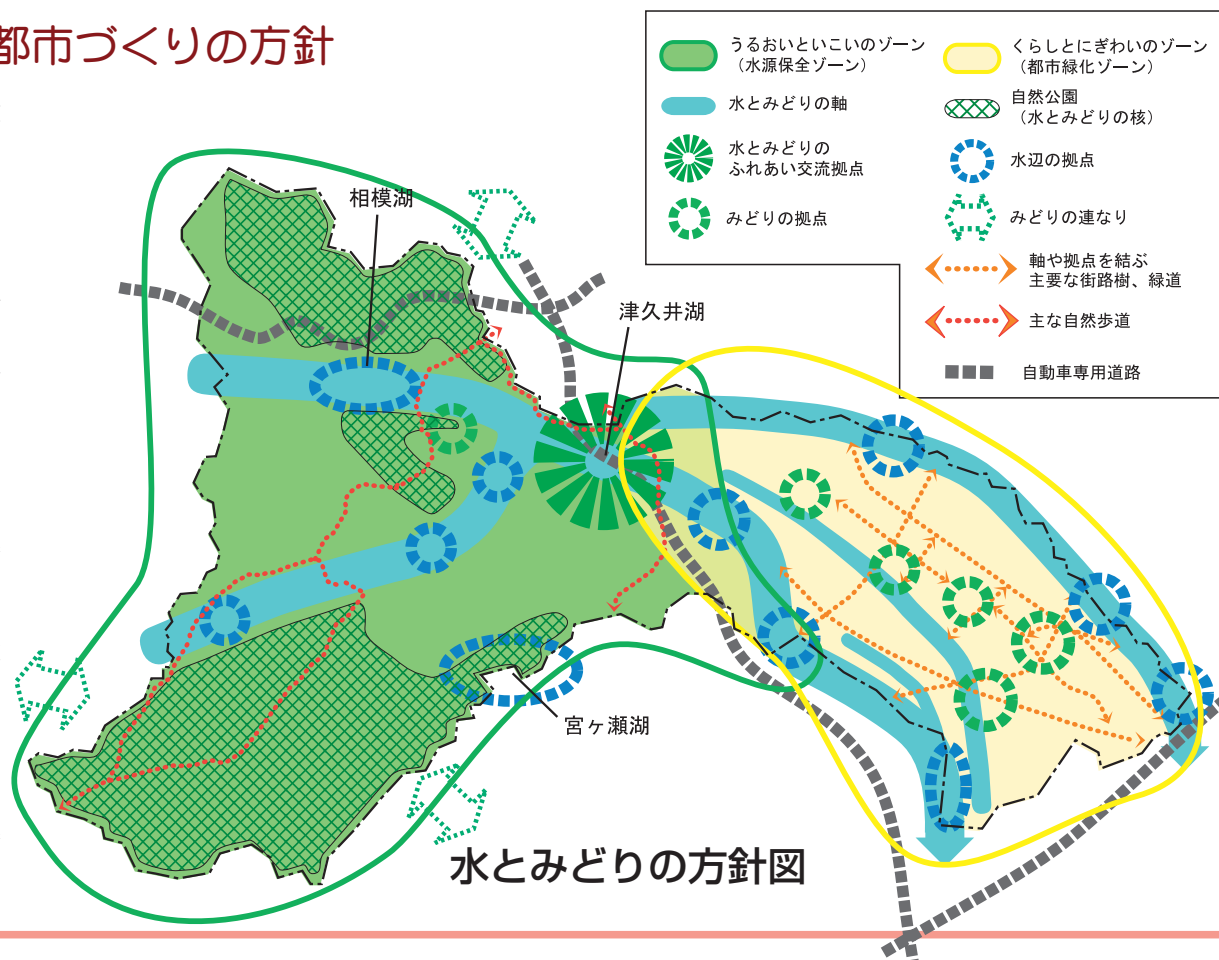
土地利用の方針

- 首都圏南西部における広域的な交流拠点都市として、それぞれの地域特性を生かしながら、快適な市民生活の実現と都市の健全な発展を図るため、適正かつ計画的な土地利用を進めます。
- 「都市的土地利用を図るべき地域」と「自然的土地利用を図るべき地域」、地域における活力の維持や無秩序な開発を防止する観点から、自然環境などの保全を原則としながら適切な土地利用の誘導を図る「土地利用の整序を図るべき地域」の3つの土地利用の方向性を基本として、各種制度を活用し、各地域の課題に対応したきめ細やかな土地利用の誘導を図ります。



環境と共生する都市づくりの方針

- 水源地の森林や都市の貴重なみどりの保全・再生・創出を進めるとともに、親しみのある水辺空間の創出を図り、水とみどりを持つ多様な機能の向上と、ゆとりある生活環境の形成や人々の交流を促進します。
- 自然公園の保全を図るとともに、大規模な公園や身近な公園・緑地などの適切な配置や再整備を進めます。
- 低炭素社会の実現など、あらゆる領域において環境負荷の低減を図る都市づくりを進めるとともに、環境分野における先進都市として情報の発信や広域的連携の取り組みを進めます。



都市計画マスタープランとは

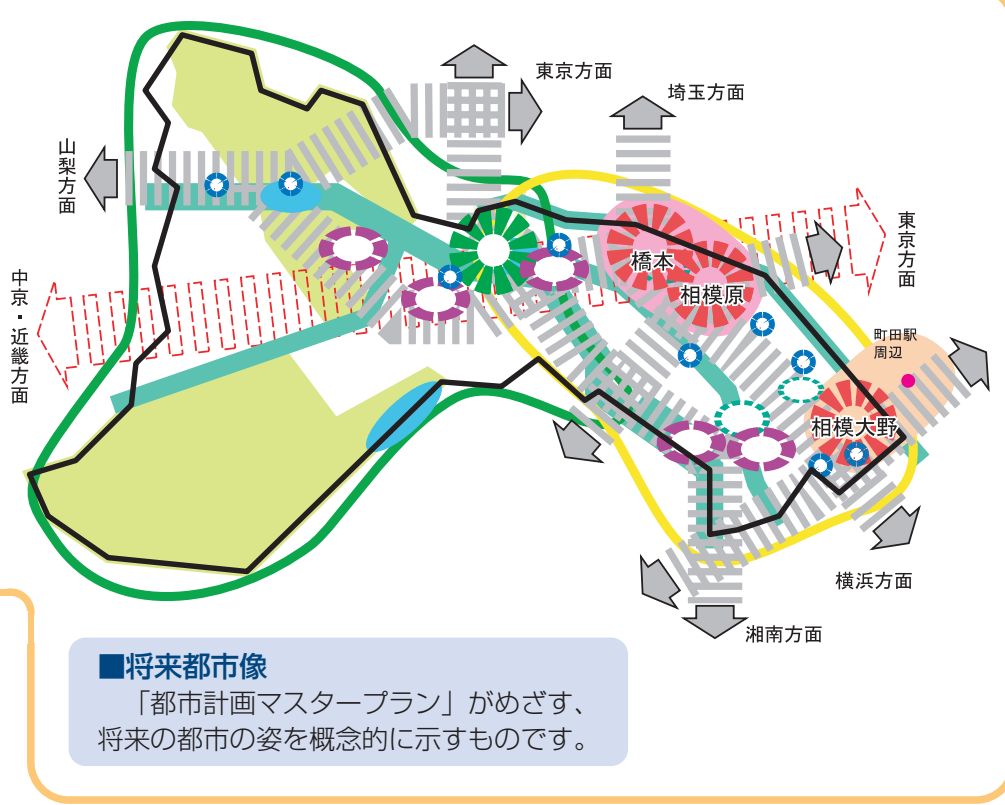
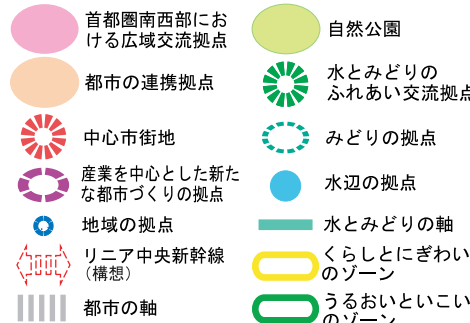
主に、土地利用、都市施設の整備、市街地開発事業など、都市づくりの分野についての方針を示すもので、「新・相模原市総合計画」の「基本構想」と県が定める「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に基づいて定めます。

目的

おおむね20年後の都市の将来像を描き、市民と行政がこれを共有し、将来像の実現と新市の一体化に向けた都市づくりの総合的・体系的な指針として定めます。

構成

市全体の都市づくりの考え方を示す「全体構想」と地域ごとの詳細な都市づくりの考え方を示す「地域別構想」で構成しています。



■将来都市像
「都市計画マスタープラン」がめざす、将来の都市の姿を概念的に示すものです。

都市づくり関連施設の方針

- 上水道、下水道、廃棄物処理施設、河川などは、安全で快適な都市の形成を支える基盤施設として、資源循環や自然環境保全などに配慮しながら、適切な配置・整備を進めます。

魅力的な景観づくりの方針

- 山々のみどりをはじめとする豊かな自然環境や歴史的・文化的な資源を生かすとともに、魅力ある商業地や工業地、身近な住宅地などの多様な景観特性を、市民、事業者、行政の協働により、「まもる・そだてる・いかす・つくる」ことを基本として、豊かな自然や文化とともに栄える美しい景観づくりを進めます。

快適な住環境づくりの方針

- ゆとりある生活と快適な住宅・住環境の実現をめざし、だれもが安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるとともに、市民が主体となり地域特性に応じた個性的で魅力的なまちづくりを促進します。

災害に強い都市づくりの方針

- 震災時の火災による延焼被害や建物の倒壊を最小限にとどめるほか、大雨による浸水被害の軽減・解消、災害時のかけ崩れや孤立化の危険性のある地域の安全性を高め、市民の生命と財産を守る災害に強い都市づくりを進めます。

地域別構想

全体構想に示す都市づくりの方針を受け、22の地域の特性に応じたまちづくりの方向性を示す地域別構想があります。

マスタープランの実現に向けて

マスタープランで示す都市づくりの方向性の実現に向け、それぞれの方針を具体化するにあたっては、市民と行政の協働を基本とし、さまざまな組織が連携するとともに、「新・相模原市総合計画」の実施計画や関連する部門別計画により、マスタープランの実効性を確保し、より良い都市づくりに向けに取り組めます。

さらに詳しく知りたい人は

同プランは、各行政資料コーナーと市ホームページで閲覧できます。また、各行政資料コーナーで販売しています。

お問い合わせ
都市計画課 ☎042-769-8247

相模川ふれあい科学館の催し

6月27日(日)まで

おサッカーな選手権 ～がんばれニッポン!～

えさ入りのサッカーボールで、魚たちが水中サッカーをします。

展示生物 グッピー

時間 午前11時、午後2時



相模川ふれあい科学館 ☎042-762-2110

開館時間 午前9時30分～午後4時30分

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 大人300円、小・中学生100円、65歳以上の人150円

市立博物館の催し

植物を楽しむワークショップ「葉っぱで遊ぼう」

シュロとササの葉などを使った工作や、スライドショーを上映します。

日時 6月27日(日) 午前10時～午後4時

※希望者は直接会場へ

森づくりボランティア講座

「森に生きる植物たちの知恵」

植物たちの繁殖戦略を写真や資料で紹介します。

日にち 7月3日(土)

時間 午後1時～3時

講師 多田多恵子さん(理学博士)

定員 200人(申込順)

申し込み 電話でみどりの協会(☎042-777-2860)へ



虫を閉じ込めて受粉に利用する
ミニガタテンナンショウ

子ども鉱物教室「鉱物のふしぎ」〈全2回〉

ミョウバン結晶の育成実験や鉱物の硬さ比べなどを通して、鉱物の性質などを学びます。

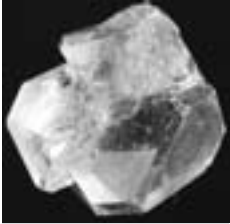
日にち 7月30日(金)、8月6日(金)

時間 午後2時～4時

対象 小学校4年生～中学生
(小学生は保護者同伴)

定員 30人(抽選)

申し込み 往復はがきに代表者の住所・氏名・電話番号、参加者全員(1枚に保護者を含めて5人まで)の氏名・学年、「子ども鉱物教室」と書いて6月30日(必着)までに同館へ



ミョウバン結晶



市立博物館 ☎042-750-8030

〒252-0221 中央区高根3-1-15

開館時間 午前9時30分～午後5時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

講演会

旧石器ハテナ館

相模野の旧石器の移り変わり

田名向原遺跡をはじめとする相模野の旧石器時代遺跡について、発掘調査で確認した地層を中心に、旧石器時代の移り変わりをお話します。

日時 7月3日(土) 午後2時～4時

講師 諏訪間 順さん(小田原城天守閣学芸員)

定員 100人(先着順) ※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 旧石器ハテナ館 ☎042-777-6371

本紙3分で 教えてシゲンジャー！

もっと知りたい ごみと資源の出し方 答え

紙パックは紙製容器包装と一緒にしないでね。
♻️がついているものは紙パックとして、♻️がついているものは紙製容器包装として分けて、資源の日にし出してね。

市では現在、71万市民のごみ減量作戦「相模原ごみDE71大作戦」を実施中。ボクはそのマスコットキャラクターなんだ。

みんなでレモン
1個分、100gの
減量をめぞう！



レモンちゃん

相模原ごみDE71大作戦

～地球環境を守るレモン 1個(100g)分のスリム～

お問い合わせ
資源循環推進課 ☎042-769-8245

視聴覚ライブラリーの催し

会場
市立図書館(鹿沼台)

相模原なつかし映画館

日時 7月9日(金) 午後2時～4時

上映作品

○映像でつづる昭和史第3部
昭和20年～35年

○くらしを高めるねがい
～清兵衛新田のできたころ

○相模原の神代神楽

○読売国際ニュース(昭和30年代)

○上溝祭典ノ部



相模原の神代神楽

お楽しみ時代劇鑑賞会

日時 7月10日(土) 午前10時30分～11時15分

上映作品 風間杜夫主演「銭形平次」第3話「人情、迷子札」

月例子ども映画会

日にち 7月10日(土)

時間 午後2時～3時30分

上映作品

○どうぶつ村のリトル・インディアン

○幽霊屋敷でケーキはいかが？

○ネコクンと星クンのお話

○勇気あるホテルととべないホテル



©北星株式会社



©共和教育映画社

シネマサロン

日にち 7月11日(日)・13日(火)

時間 午後2時～4時10分

上映作品 「駅馬車」(1939年/アメリカ) 白黒・字幕スーパー

対象 市内在住か在勤・在学の入

定員 各180人(先着順) ※希望者は直接会場へ

初心者ビデオ撮影講習会

ビデオ撮影の初歩を学びます。

日時 7月18日(日) 午前10時～午後4時

対象 市内在住か在勤・在学の高校生以上の人

定員 10人(申込順)

申し込み 直接か電話で視聴覚ライブラリーへ

お問い合わせ 視聴覚ライブラリー ☎042-753-2401

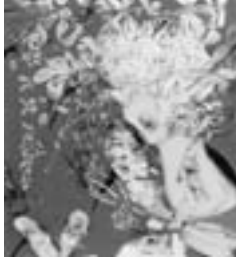
相模原市民ギャラリー・アートスポット展示

記憶のちうちえ 前澤妙子展

自作のキャラクター「ちうちえ」を通して幼いころの思い出を版画などで紹介します。

期間 7月25日(日)まで

時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)



「もののきずがし・はな」
2007©ミスクトメディア

お問い合わせ
相模原市民ギャラリー ☎042-776-1262

募集 道志川写真コンテストの作品

募集作品 未発表で次の要件に該当すること

テーマ 道志川(市内)の自然の風景(1人5点まで)

規格 キャビネサイズ(12.7cm×17.8cm)
※組み写真、デジタル加工写真を除く

申し込み 写真1点ごとに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、題名(ふりがな)、撮影場所を書いた紙を裏面に貼って、直接か郵送で9月15日～30日(必着)に津久井中央連絡所へ



昨年の最優秀賞「清流」

お問い合わせ
津久井中央連絡所
〒252-0159 緑区三ケ木414
☎042-784-2400



みんなの
スポ・レク情報

運動して 毎日健康！

さがみはらグリーンプールの催し

**平泳ぎ集中水泳教室
〈全8回〉**

より早くきれいなフォームで泳ぐための体の使い方などを学びます。

日にち 6月29日(火)～7月9日(金)
(7月3日～5日を除く)

時 間 午後5時～6時

対 象 クロールで25m泳げる小・中学生

定 員 30人(申込順)

費 用 2,000円

申し込み 直接か電話で同プールへ

**個人メドレー集中水泳教室
〈全8回〉**

100m個人メドレーの完泳をめざします。

日にち 7月13日(火)～23日(金)
(17日～19日を除く)

時 間 午後5時～6時

対 象 クロール・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライで25m泳げる小・中学生

定 員 30人(申込順)

費 用 2,000円

申し込み 直接か電話で同プールへ

初心者絵手紙体験講座

日にち 7月15日(木)

時 間 午前10時～正午

対 象 18歳以上の人

定 員 20人(先着順)

費 用 1,000円

※希望者は直接会場へ

七夕まつり **7月4日(日)**

時 間 午前11時～午後4時

願い事を書いた短冊の飾り付けや綿菓子販売、盆踊りなどがあります。
※各イベントの時間など詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ さがみはらグリーンプール ☎042-758-3151

相模原麻溝公園競技場の催し

**お手軽ヨガで日々の健康増進を！
〈全8回〉**

肩こりの解消と体のゆがみを改善します。

日にち 7月13日～8月31日の毎週火曜日

時 間 午前11時～正午

対 象 18歳以上の人＝20人(申込順)

費 用 5,000円

**シェイプアップヨガで
リフレッシュ＆リラックス〈全8回〉**

簡単ヨガで美脚とメタボリックシンドロームの予防をめざします。

日にち 7月8日～8月26日の毎週木曜日

時 間 午前11時～正午

対 象 18歳以上の人＝20人(申込順)

費 用 5,000円

キッズスポーツ教室

スポーツをするときの体の使い方の基本を学びます。

日にち 6月23日～7月28日の毎週水曜日

時 間 午後4時～5時

対 象 小学校1～3年生＝各20人(申込順)

費 用 各300円

サッカー教室

パスやドリブルなど基本的な動作を学びます。

日にち 6月21日～7月26日の毎週月曜日

時 間 午後4時～5時

対 象 小学校1～3年生＝各20人(申込順)

費 用 各300円

**お母さん必見！
ジュニア・アスリートの
食生活講座**

栄養学の専門家が、運動をしている成長期の子どもの食生活をアドバイスします。

日にち 7月17日(土)

時 間 午後2時～3時30分

定 員 70人(申込順)

費 用 300円

**元気なシニア健康体操教室
〈全8回〉**

自宅でできる簡単なトレーニング方法を学びます。

日にち 7月5日～9月13日の毎週月曜日
(7月19日、8月9日・30日を除く)

時 間 午前11時～正午

対 象 60歳以上の人＝20人(申込順)

費 用 2,400円

申し込み 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、催し名を書いて、同競技場管理事務所(☎042-777-6088 ☎042-777-0161 Eメール asamizo-stadium@dream.jp)へ

銀河アリーナの催し

ジュニア水泳教室〈全5回〉

参加者のレベルに合わせたクラス編成で指導します。

日にち 7月17日(土)～22日(木)(20日を除く)

時 間 午前10時～正午

対 象 小学生＝30人(抽選)

費 用 3,500円

申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「ジュニア水泳教室」と書いて6月22日(必着)までに同アリーナ(〒252-0229 中央区弥栄3-1-6 ☎042-776-5311)へ

みんなで歩こう！〈小雨決行〉

コース名	日にち	集 合	費用
都筑の緑道散策〈16km〉	6月19日(土)	午前8時50分までにJR横浜線鴨居駅前公園	500円
エンジョイウオーク〈10km〉	6月20日(日)	午前9時20分までに相模大野駅北口	200円
座間の湧水の道〈13km〉	6月30日(水)	午前9時20分までに小田急線・相鉄線大和駅西口広場	500円

※希望者は飲料水・昼食を持って直接集合場所へ
お問い合わせ 市ウォーキング協会 ☎090-4134-5808

北の丘センター親子着衣泳体験教室

日 時 6月26日(土) 午後4時～6時30分

対 象 5歳～小学生とその保護者(小学生は1人での参加も可能)

定 員 20組(申込順)

費 用 100円

申し込み 電話で6月25日までに同センター(☎042-773-5570)へ

市体育協会からのお知らせ

市民選手権大会

種 目	日 時	会 場	申込期限(必着)
①ソフトボール(一般)	8月1日(日)～9月5日(日) 午前8時	ひばり球場ほか	7月10日
②水泳(小学生)	8月8日(日) 午前9時	さがみはらグリーンプール	7月27日

対 象 ①市内在住か在勤・在学の人②市内在住か
在学の小学生(1人2種目まで。リレーを除く)

申し込み 市体育協会にある申込用紙を各申込期限までに同協会へ

ペタンク競技夏季大会(トリプルス)

日 時 7月10日(土) 午前8時

会 場 相模原麻溝公園スポーツ広場D面

費 用 700円

申し込み はがきに代表者の住所・氏名・電話番号、チーム名、メンバーの名前を書いて、6月25日(必着)までに市体育協会へ

鳴子踊り講習会

日 時 7月4日(日) 午前9時～11時30分

会 場 市体育館(市役所前)

費 用 500円

※希望者は直接会場へ

スポーツ指導のためのキネシオテーピング講習会

日 時 7月17日(土) 午前9時30分～11時30分

会 場 環境情報センター

対 象 市内在住か在勤・在学の人＝50人(申込順)

費 用 1,000円

申し込み 電話か、Eメールに住所、氏名、電話番号、現在行っているスポーツを書いて、7月6日までに市体育協会へ

わくわくきっず・ラクラク(楽酪)デイキャンプ

日 時 8月1日(日) 午前8時～午後4時

集 合 午前7時50分までに市役所

会 場 宮ヶ瀬湖～あいかわ公園～服部牧場

対 象 市内在住の小学校3年生～中学生＝45人(抽選)

費 用 2,500円

申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、学年、性別、電話番号、「わくわくきっず」と書いて7月9日(必着)までに市体育協会へ

空手道教室〈全5回〉

日 時 7月6日～8月10日の毎週火曜日(7月20日を除く) 午後6時～8時

会 場 総合体育館

対 象 5歳以上の人＝30人(抽選)

費 用 1,000円

申し込み はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、空手の経験有無を書いて7月2日(必着)までに市体育協会へ

市体育協会 ☎042-751-5552
〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内
Eメール taikyo@jade.dti.ne.jp
HP http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/

情報 あ・ら・か・る・と

市 役 所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

子犬・子猫の譲渡会と
犬のしつけ相談

日 7月4日（日）〈雨天決行〉
会 衛生試験所の北側に隣接する建物（中央区富士見1-3-41）
譲渡会
時 午後1時～1時30分
対 ①譲りたい人②欲しい人ともに市内在住の20歳以上の人。①子犬・子猫は生後約2～5か月で、1週間前までに市獣医師会所属の動物病院で健康チェックと駆虫（実費約500円）を受けてください。②印鑑と健康保険証などの住所・氏名を証明する書類、2,000円〈個体識別用マイクロチップ代〉が必要
しつけ相談 犬の基本的なしつけ方の指導と相談
時 午後1時30分～2時
※当日愛犬は同伴不可
問 市獣医師会譲渡会事務局（大沢どうぶつ病院 ☎042-763-0566）か生活衛生課

弁護士を迎えての
マンション管理相談会

日 7月10日（土）
時 午後1時30分～4時
会 市民会館
定 60人（申込順）
申 電話で相模原マンション管理組合ネットワーク（☎042-855-0555）へ

労働相談会

解雇・賃金不払いなどの労働相談や年金相談
日 6月29日（火）
時 午前11時～午後5時（年金相談は午後2時～5時）
会 京王線橋本駅自由通路
※希望者は直接会場へ
問 かながわ労働センター県央支所（☎046-296-7311）

おわびと訂正

本紙6月1日号10㉟の「城山まちづくりセンター文書送達員の募集」の中で、賃金に誤りがありました。正しくは時給789円です。
問 城山まちづくりセンター（☎042-783-8115）

都市計画審議会

22年度審議予定案件について
日 6月18日（金）午後2時15分
会 市役所第2別館第3委員会室
定 10人（抽選）
※傍聴希望者は午後2時までに直接会場へ
問 都市計画課

大規模小売店舗立地審議会

4店舗の新設・変更に関する審議
日 7月1日（木）午後2時
会 市役所本館第2委員会室
定 6人（抽選）
※傍聴希望者は午後1時45分までに直接会場へ
問 商業観光課

木造住宅の耐震巡回相談

日 6月30日（水）午後1時～4時
会 相模台公民館
※希望者は直接会場へ。建物の図面があれば持参してください。
問 建築指導課

平成23年度使用教科書展示会		
日 時	会 場	
6月18日（金）～7月1日（木） 午前9時～午後5時	総合学習センター	
6月18日（金）～7月7日（水） ※土・日曜日は除く 午前9時～午後5時 （初日は午前10時から、最終日は午後4時まで）	相模湖総合事務所	

問 学校教育課

さがみはら合同就職説明会

市内企業に就職を希望する人向けの説明会
日 6月29日（火）午後1時～5時
会 社のホールはしもと
対 平成23年3月卒業予定の大学生など
※希望者は直接会場へ
問 相模原商工会議所（☎042-753-8136）

募 集

市民税課の非常勤職員

税務証明発行の端末操作と窓口受付補助

勤務 10月からで、月～金曜日の午前10時～午後1時と正午～午後3時の交代制（勤務のない月もあり）
賃金 時給820円
対 市内在住でパソコン操作ができる人＝3人
申 履歴書（写真貼付）を郵送で、6月30日までに市民税課（〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8297）へ

市立小学校の理科支援員

観察・実験の支援、理科室等の整備など
勤務 9月～平成23年2月28日（休業期間を除く）で、勤務日は応相談、1回3時間30分
賃金 時給830円
※募集校など詳しくは、市ホームページの「作品・スタッフ募集」をご覧ください。
申 学校教育課、各募集校、生涯学習課城山・津久井・相模湖・藤野教育班にある申込書（市ホームページからダウンロード可）を6月22日までに各希望校へ
問 コールセンター（☎042-770-7777）

大野北まちづくりセンターの
国民年金推進相談員

勤務 月～金曜日の午前8時30分～午後5時で指定する6時間
賃金 月額14万9,900円
対 パソコン操作ができる人＝1人
申 国民年金課、中央区内の各まちづくりセンターにある申込書（市ホームページからダウンロード可）と作文を、6月25日までに同課（☎042-769-8228）へ

児童育成補助員

児童の遊びや生活面を指導
※募集施設など詳しくはお問い合わせください。
勤務 7月20日～8月31日、勤務日は応相談
賃金 時給830円
定 若干名
申 こども施設課、各区役所総務課・児童クラブ・公民館にある申請書を7月2日までにこども施設課（☎042-769-9227）へ

非常勤保健師

介護予防に関する保健指導など
勤務 月～金曜日の午前8時30分～午後5時で、勤務日・時間は応相談
勤務地 あじさい会館、南保健福祉センター、シティプラザはしもと
賃金 時給1,760円
対 保健師の資格がある人＝若干名
申 電話で6月30日までに介護予防推進課（☎042-769-9249）へ

イベント

市民朝市
「父の日」プレゼント

買い物をした先着350人にミニトマトの鉢植えをプレゼント（当日、午前6時30分から整理券を配布）
日 6月20日（日）
時 午前7時～8時
会 市南区合同庁舎正面駐車場
問 市民朝市運営協議会（農政課内）

古民家園講演会
「津久井衆について」

日 6月27日（日）
時 午前10時～11時30分
定 40人（先着順）
※希望者は直接会場へ
問 文化財保護課

ソレイユさがみの催し

であいのサロン

自分らしい生き方をみつける場
日 7月12日（月）
時 午前10時～正午
定 30人（申込順）
子育ておしゃべりサロン
自分らしい子育てをみつける場
日 7月19日（祝）
時 午前10時30分～11時30分
対 1歳未満の初めての子とその保護者
定 7組（申込順）
◇ ◇
申 直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、同所（☎042-775-1775 fax 042-775-1776）へ
※未就学児（2歳以上）の保育あり（要予約）

読者のひろば

（敬称略）
費用の記載がない場合は無料です。
▼肝臓病医療講演会 肝臓がんの予防と治療、肝臓による食事を学ぶ 6月20日（日）午後1時30分～4時、町田市健康福祉会館（町田市原町田）。定員200人（先着順） 問 町田肝臓友の会（☎042-729-4300）
▼講演会「壮年の集い」 家庭や職場の問題解決体験談 6月20日（日）午前10時～11時30分、厚木市文化会館（厚木市恩名）。対象は18歳以上の男性 問 梶谷（☎042-754-2754）
▼講演会「ジャングルが護ったアンコール・ワット」 写真家BAKU斉藤さんが語る世界文化遺産アンコール遺跡群 6月26日（土）午後2時～4時、北里大学。定員200人（申込順） 問 ファクスに、住所、氏名、電話番号、「ジャングルが護ったアンコール・ワット」と書いて、北里環境科学センター（☎042-778-9208 fax 042-778-4551）へ。同センターホームページ（HP）

http://www.kitasato-e.or.jp/）からも申込可
▼ホテルの教室と観察会 6月27日（日）・7月3日（土）午後6時～8時30分、城山自然の家（緑区川尻4571-2） 問 佐々木（☎042-782-7310 Eメール naturesasaki@yahoo.co.jp）
▼相模原邦楽アンサンブル定期演奏会 曲目は「秋の1日」「松竹梅」など 7月3日（土）午後2時、社のホールはしもと。定員530人（先着順）、費用1,000円 問 西谷（☎042-746-5998）
仲 問 会費などは個別にお問い合わせください。
▼硬式テニス 毎週木曜日午前8時30分、横山公園。対象は女性 問 佐藤（☎042-750-6470）
▼公園の美化活動 毎月第2日曜日午前9時30分、橋本公園（緑区西橋本5-3） 問 小島（☎042-772-2325）
▼英会話 月3回月曜日午後、みよし自治会館（南区相模台）。対象は3歳～小学校3年生。体験あり 問 ガーナー（☎090-4245-6198）

▼英会話 月2回土曜日午前10時40分、大野中公民館。見学可 問 中村（☎042-746-9087）
▼ストレッチ&ジャズダンス 毎週木曜日午前10時、上溝公民館ほか。対象は女性 問 野口（☎042-759-1262）
▼社交ダンス 毎週水曜日午前9時、総合学習センターほか。経験者歓迎 問 松本（☎042-774-0634）
▼社交ダンス 毎週金曜日午後1時、清新公民館ほか。対象は中高年の初心者 問 犬伏（☎042-769-4679）
▼社交ダンス 毎週金曜日午後1時30分、れんげの里あらいそ。対象は多少経験のある人 問 岡田（☎090-1999-9952）
▼マジック 毎月第2・第4金曜日午後7時、大野北公民館 問 渡辺（☎080-5438-2520）
▼ストレッチ 毎週水曜日午後8時、北総合体育館 問 江成（☎042-762-1605）

掲載の申込方法は毎月1日号でお知らせします

凡 例 日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考) 日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ 電=電話 ファ=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

たてしな自然の村バスツアー

富士見高原ゆりの里、霧ヶ峰高原の散策、そば打ち体験など

日7月14日(水)～15日(木)〈1泊2日〉

集合 午前7時45分に相模原駅前

対市内在住か在勤・在学の人＝40人(抽選)

費1万5,500円(4食付き)

申往復はがきかファクスに、全員の住所、氏名(代表者に○)、年齢、電話番号、「たてしな自然の村バスツアー」と書いて、6月29日までに、たてしな自然の村(〒384-2309 長野県北佐久郡立科町芦田ハヶ野赤沼平995 ☎0267-55-6776 ファ0267-55-7188)へ

旅行企画 信州リゾートサービス

実施 相鉄観光



霧ヶ峰高原

ロビーコンサート

オーボエ、ファゴット、ピアノによる演奏。曲目は愛の喜び(クライスラー作曲)ほか

日6月17日(木)

時午後0時20分～0時45分

会市役所本館1階ロビー

※希望者は直接会場へ

問市民文化財団(☎042-749-2205)

市民健康文化センターの文化祭

絵画、陶芸、写真などの展示

日6月19日(土)～26日(土)

時午前9時～午後5時(19日は午後1時から)

問同センター(☎042-747-3776)

県立相模原公園

サカタのタネグリーンハウスの催し

合唱団L A bコンサート

日6月20日(日)

時午後1時30分・2時30分

「れんげの里水彩会」水彩画展

日6月22日(火)～7月4日(日)

時午前9時30分～午後4時

◇ ◇

問同ハウス(☎042-778-6816)

津久井わくわく冒険隊

森遊び、昼食づくり、野草のミニ盆栽づくり

日7月24日(土)

時午前10時～午後3時

会緑区中野山

対小学生とその保護者＝40人(抽選)

費2,000円(小学生1,000円)

申往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、「津久井わくわく冒険隊」と書いて、7月13日までに津久井経済観光課(〒252-5172 緑区中野633)へ

問里山津久井をまもる会(☎042-784-7847)

夏休み ほっとホームステイ <2泊3日か3泊4日>

豊かな自然の中でのさまざまな体験や、ホームステイ

日①7月26日(月)～29日(木)
②8月18日(水)～20日(金)
③8月23日(月)～26日(木)

会白樺高原(長野県)

対小学校4年生～中学生

定各50人(申込順)

費①③3万6,800円
②2万7,700円

申電話で立科町商工会(☎0267-56-1004)へ

「The Age of micro voyage」展
ー極小航海時代ー

写真、映像を中心にポルトガルの現代美術を紹介

日6月19日(土)～8月1日(日)

時午前10時～午後5時(入館は4時30分まで、火曜日休館)

会女子美アートミュージアム

問同所(☎042-778-6801)

自然教室 川の生きもの観察会

日7月24日(土)

時午前10時～午後3時30分

会宮ヶ瀬ビジターセンター周辺

対小学生とその保護者

定30人(抽選)

費1,000円(保険料、資料代)

申往復はがきかファクスに全員の住所・氏名・年齢・電話番号、「川の生きもの観察会」と書いて、同センター(〒243-0111 愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-15 ☎046-288-1373 ファ046-288-1162)へ

はじめてのハワイアン・フラ教室 <全3回>

日7月15日～29日の毎週木曜日

時午後6時30分～8時30分

会サン・エールさがみはら

定20人(抽選)

費1,000円

申往復はがきに住所、氏名、電話番号、「はじめてのハワイアン・フラ教室」と書いて、6月25日までに同所(〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665)へ

講演・講座

相模湖ダム祭学習会

遊覧船で湖一周遊覧、相模発電所見学など

日7月19日(祝)

時午後1時～4時

対県内在住の小学生以上の人

定100人(申込順)

※小学生は保護者同伴

費200円

申はがきかファクスに、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて6月30日までに同実行委員会事務局(相模湖経済観光課内 〒252-5162 緑区与瀬896 ☎042-684-3240 ファ042-684-3618)へ

初心者民謡講座 <全10回>

日7月8日～9月16日の毎週木曜日(8月12日を除く)

時午前10時～正午

会市民会館

定30人(申込順)

費2,000円

申電話で7月7日までに市民謡協会の小山内さん(☎090-2244-2062)へ

パソコン研修7月コース

電子メール・デジカメ各入門(各3時間4,000円)、ウィンドウズ基礎、ワード・エクセル各基礎(各6時間8,000円)、ホームページ作成(12時間1万5,000円)など

会産業会館

定各10～15人(申込順)

申電話かインターネットで同館(☎042-753-8133 HPhttp://www.sankai06.jp/)へ

セミナー&交流会「見せるだけで注文が入る!営業チラシの作り方」

日7月2日(金)

時午後1時30分～5時

会産業会館

対起業して3年未満の小規模事業者と起業をめざす人

定40人(申込順)

費500円

申電話かEメールで、6月28日までに市産業振興財団(☎042-759-5600 Esoho@ssz.or.jp)へ

みどりの協会の講習会

①実践!アジサイの挿し木～挿し木を持ち帰り、花を咲かせよう

日6月26日(土)午後2時～4時

会総合学習センター

定30人(申込順)

費200円(資料代)

②ラベンダースティック教室

時午後1時30分～3時

日にち	会 場
7月3日(土)	相模原北公園
4日(日)	相模原麻溝公園

定各14人(申込順)

費300円

◇ ◇

申電話で(①6月25日までに)同協会(☎042-777-2860)へ

市・県民税 第1期
国民健康保険税 第1期

納期限 6月30日(水)

コンビニエンスストアでも納付できます

納税は便利な口座振替で

申金融機関の窓口へ

サマージャンボ

1等・前後賞合わせて

3億円

2等も1億円

1等/2億円 1等 前後賞/各5千万円

新登場の1000万サマー

(1等/1千万円)と同時発売。

■発売期間:7/7(水)～7/30(金)

■抽せん日:8/10(火)

宝くじ売り場等に関するお問い合わせ ☎03-3535-9085

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。(財)神奈川県市町村振興協会

広報事業の財源とするため、広告を掲載しています。広告掲載の申し込みは広聴広報課(☎042-769-8200)へ。掲載した広告のお問い合わせは各広告主へ。



2010年
平成22年

6/15

No.0003

毎月15日発行

広報さがみはら

みどり

区版

区の人口・世帯

人口 174,802 人 (214増)
男 88,701 / 女 86,101

世帯数 69,452 世帯 (211増)
平成22年 5月1日現在 () は前月との増減

発行/相模原市 編集/緑区役所総務課
〒252-5177 相模原市緑区橋本6-2-1
シティ・プラザはしもと内
☎042-775-8802

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/>

地域と共に
相原高校

めざせスペシャリスト



緑区橋本にある県立相原高校では、市立橋本小学校の給食に卵などを提供したり、津久井在来大豆を使った食育教室を開催したりするほか、藤野地区のゆず栽培地の下草刈りや収穫のボランティア活動を行うなど、地域とかわりのある活動を数多く行っています。

畜産科学科では、牛や豚、にわとりなどを飼育していて、毎月、牛肉や豚肉、相原牛乳などを販売しています。買いに来る人は、「新鮮でとてもおいしい」「がんばっている生徒を応援したい」とエールを送ります。

緑区在住の増田萌李さん(同科2年生)は、「思いを込めて育てた牛や豚が出荷される時は、複雑な気持ちですが、消費者がおいしいと言ってくれるとうれしい」と心境を語ります。

また、同じく緑区在住の村上絵里子さん(同科2年生)は、「将来は畜産関係の仕事に携わり、後継者になっていきたい」と意気込んでいます。生徒たちは“地域の人たち”と接することで、将来の畜産の仕事に夢を膨らませています。

増田萌李さん(右)、村上絵里子さん(左)

相原高校畜産フェア

目 的 毎月第2・第4日曜日
※変更になることがあります。

時 間 午前11時～午後2時

会 場 県立相原高校
☎042-772-0256

学びや行進曲

大沢小学校

沢っ子自慢を3つ紹介します。

- ①幹の周りが約4m、樹齢100年のクスノキ
- ②「チャイムに合わせて正しい姿勢」が、33年間続く「姿勢チャイム」
- ③養蚕が盛んだった大沢地区の特色を未来に伝える「まゆっこ給食(MもりもりA 味わいYよく噛んでUウルトラパワーで元気な体)」。地場産の野菜でいつもおいしさ100倍です。畑を見学したり、生産者に話を聞いたり、ふれあいをとおして食育に取り組んでいます。



生産者の笹野徳太郎さんと一緒に

※このコーナーでは、緑区の学校を紹介します。

笑顔一笑

中里玉江さん

県の「ふるさとの生活技術指導士」、緑区葉山島在住の中里玉江さんは、「お玉ちゃん」の愛称で親しまれています。

葉山島の工房で行っている自家製のこうじと津久井在来大豆を使った無添加のみそ作り体験は好評で、市内外から多くの人が訪れます。

長年、高齢者にお弁当を作ったり、入浴のお手伝いをしたりなど、ボランティア活動に積極的に取り組んできたお玉ちゃんは、「人のために自分ができるところをしてきた。今は自分に困ったことがあれば、地域みんなが助けてくれる。それがとてもうれしい」とこれまでの活動を振り返ります。

※このコーナーでは、緑区で活躍している人を紹介します。

追加募集 地域活性化事業交付金の対象事業

地域住民の皆さんが、自分たちが住む地域をより住みよいまちにするために行う事業に対して、交付金を交付します。皆さんでまちづくりに取り組みませんか。

追加募集地区 一次募集で1地区当たりの交付金上限額(300万円)に満たなかった橋本・大沢・城山・藤野地区

申し込み 緑区役所地域政策課か各まちづくりセンターにある申請書(市ホームページの「緑区」からダウンロード可)と必要書類を7月30日(必着)までに、活動を予定する地区のまちづくりセンター(橋本地区は緑区役所地域政策課)へ

※対象要件など詳しくは、お問い合わせいただくか、市ホームページの「緑区」→「緑区の地域活性化事業交付金について」をご覧ください。

お問い合わせ 緑区役所地域政策課 ☎042-775-8801

小倉プール7月にオープン

開場期間 7月1日(木)～8月31日(火)

時 間 午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)

費 用 大人300円、中学生以下150円、65歳以上150円

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人、知的障害判定を受けている人、その介護者が利用する場合は無料です。

注 意 大会や設備保守、天候、気温などで利用できない場合があります。危険な浮遊具などの使用はできません。

お問い合わせ 小倉プール管理事務所 ☎042-782-1122

藤野地区の皆さんへ

ひばり放送用の旧藤野町防災無線(戸別受信機)の回収について

屋外アンテナが設置されていない受信機 7月1日～12日に藤野まちづくりセンターか佐野川連絡所・公民館、牧野連絡所・公民館へ出してください。

※自治会加入世帯はこのほかに自治会で決められた場所に出すことができます。

屋外アンテナが設置されている受信機 市の請負事業者が自宅へ回収に伺いますので、電話で6月25日までに危機管理室へ

※自治会加入世帯は、連絡不要です。

お問い合わせ 危機管理室 ☎042-751-9128